

「コンクリートポンプ圧送工法における品質と安全性」に関する講習会

- 参加募集 -

主 催：社団法人 日本コンクリート工学協会
後 援：(社)土木学会 (社)日本建築学会
(予 定)(社)セメント協会 (社)建築業協会
(社)日本土木工業協会
全国生コンクリート工業組合連合会
(社)全国コンクリート圧送事業団体連合会

開催日：2007年9月18日(火), 9月25日(火)

近年、コンクリート構造物の不具合や建設工事の安全性に関するトラブルなどが散見されます。コンクリート構造物の品質向上と安全確保は建設関係者にとって喫緊の課題です。コンクリート工事の中でも、コンクリートポンプ圧送はコンクリート施工の要の部分となり、これまでも技術の普及・啓発を進め、多くのコンクリート圧送施工技能士を輩出するなど、そのレベルの向上が図られてきました。しかし、高強度コンクリートや高流動コンクリートをはじめとする新材料の出現、骨材の多様化、ブーム搭載式コンクリートポンプの普及など、従来経験では量ることができない条件や施工環境が生じ、品質だけでなく、安全性にまでも問題が生じています。

このような背景から、(社)日本コンクリート工学協会では、「コンクリートポンプ施工技術調査委員会」を設置し、平成18年度からコンクリートポンプ工法の技術の向上を図るための活動を開始しました。この委員会では、コンクリートポンプ工法の実態を把握するとともに、コンクリートの圧送性能、安全性の問題点を把握し、適切なポンプ施工の方法などを検討しています。最終的には「JCI コンクリートポンプ圧送工法ガイドライン」としてまとめ、構造体コンクリートの品質確保に寄与することを目指しています。

委員会では、コンクリートポンプ施工の使用実態に関するアンケート調査を行い、その結果をコンクリートポンプ工法の技術の向上を図るための重要な資料とし、委員会における圧送にかかわる課題とその解決策などの検討結果とともに中間報告書にまとめました。これらの成果は、コンクリート業界とポンプ圧送業界の社会的評価と信頼性の向上に結びつくものと確信しております。そこで、この度下記の要領で講習会を開催する運びとなりました。皆様の積極的なご参加をお待ちしております。

記

1. 実施日および開催地域：

2007年9月18日(火) 10:00-16:30 東京(会場：品川区立総合区民会館)
2007年9月25日(火) 10:00-16:30 大阪(会場：大阪国際交流センター)

2. プログラム案：

10:00～10:10 趣旨説明 委員長 十河茂幸(大林組)
10:10～11:40 技術の現状と課題(実態調査WG)

11:40～12:40 休憩（昼食）

12:40～13:40 安全なポンプ圧送のために（安全性評価WG）

13:40～14:40 圧送性とコンクリートの品質（圧送性評価WG）

14:40～14:50 休憩

14:50～16:20 パネルディスカッション 座長 和美廣喜（島根大学）

16:20～16:30 閉会挨拶 幹事長 和美廣喜（島根大学）

（内容は、都合により変更することがありますのであらかじめご了承ください。なお、報告者は東京会場の場合です。）

3. 参加費：正会員（個人）8,000円／団体会員 10,000円／会員外 12,000円／学生 5,000円（いずれも配布資料と消費税を含みます）

（注）学生証のコピーを同封してください。

4. 申込方法：参加費は、郵便局備え付けの振替用紙にて下記口座へ払い込みください（振替手数料は、申込み者のご負担願います）

振替口座 00120-5-99133（加入者名：社団法人日本コンクリート工学協会）

参加申込みは、必要事項を記入した参加申込書（会誌およびHPより）に払込受領書のコピーを貼付け、送付先を明記した 80円切手貼付の返信用封筒を同封し、下記申込先に郵送してください。折り返し参加証をお送りいたします。

5. 申込み期限：定員（200名）になり次第締め切らせていただきます。

お早めにお申し込みください。

6. 申込み先：〒102-0083 東京都千代田区麹町 1-7 相互半蔵門ビル 12F

（社）日本コンクリート工学協会・管理課（担当：大野）

「ポンプ施工講習会」係

電話：03-3263-1571 / FAX：03-3263-2115

e-mail：ohno@jci-net.or.jp